

事業報告書

一般社団法人 豊川青年会議所

2021年度 常務理事

総務グループ 総務局長

氏名 伊藤卓泰



<本年度を振り返って>

「最後の1年ゆったり卒業しよう」そんな風に思っていたのですが、突然、山田専務からお声を頂きました。会務理事の経験しかない自分が本当に乗り切れるのだろうかと心配と不安のみしかなかったのですが最後くらい、ひと花咲かせようと不安に震えながら決意を決めた事を覚えています。終わりを迎えた今、思う言葉は感謝しかありません。山田専務に助けて頂き、理事たちに支えられ私は終わりを無事に迎えることができました。7年間のJC生活の中で一番濃く思い出に残る1年間でした。

<総務>

コロナウイルスの影響を受け1月総会は2週間前に急遽ZOOM開催に変更、12月臨時総会はOBをお呼びする事を直前に変更等、非常に慌ただしい設えとなりました。また会員手帳作成においても今年度は総務で作成するという初めて試みで、その作業は長い時間を要し、辛い時間でした。それでも鋤柄総務理事は最後まで投げ出さず、難題に向き合ってくれました。それどころか次の総務理事の為と議案書をより分かり易く書き換え、手帳作成の引継ぎもしっかりと行ってくれ、経験と共にとっても頼もしくなってくれました。本当にお疲れ様でした。

<会員交流>

今年度の6月に近年ではなかった会員交流の例会を行いました。8月に行う国際交流事業に向けて行われた例会はととても素晴らしく、私たちが忘れてはならない国際交流の心を更に後世に引き継いでもらおうととてもいい内容の例会だったと思います。タートンJCとの交流はコロナウイルスの為、叶うことは出来ませんでしたがこんな今だからこそ良いものが残せたと思います。また12月臨時総会後の卒業式は急な路線変更にも動じず西理事らしさを全面に出してくれた素晴らしい卒業式でした。本当にお疲れ様で

した。

<むすびに>

今年度、私たちは「原点回帰」をテーマに次年度へより良いものを継承していけるよう、今の私たちが意識の改革をしていかなければならないという想いをもって乗り越えてきました。

振り返れば幾つかのものがいい形になって残せていけたと思います。メンバー全員が意識の改革をできたかどうかまでは実感する事が出来ませんでした。

思い残す所はまだありますが私はこれで卒業となります。どうか総務委員長、会員交流委員長は更に磨きをかけて私たちのつくったものをより良くしてほしいと願っています。そして豊川青年会議所メンバー全員の意識が高まる事を心より願い結びの挨拶とさせていただきます。今までありがとうございました。